＊＊＊＊＊　申し合わせ事項　＊＊＊＊＊

（審判規則に関すること）

1　突き技は禁じ技とする。故意に突っ掛かるような突きは、反則とすることがある。

2　片手技は有効としない。（ただし隻腕の場合などは片手技および上段からの技を認めるが、この場合監督は審判会議、監督会議において氏名を報告する）

3　「変形な構え等の防御姿勢」をとった場合、合議のうえ１度目は指導、２度目は反則とする。

（競技規則に関すること）

4　団体戦のチーム編成について

団体戦の選手が５人に満たない場合においても出場を認める。ただし、４人の場合は①先鋒、②中堅、③副将、④大将、３人の場合は①先鋒、②中堅、③大将の位置とする。

5　選手変更について　【選手変更届は大会本部に提出して下さい。】

⑴団体戦について

a　補員の補充について

選手申込み以後に、けが・病気等により出場できない選手が生じた場合は、５月１１日（土）11：30（受付終了時刻）までに選手変更届（診断書添付）を選手受付係を通じ大会本部に提出し、監督会議の席上で氏名報告をする。以後の補充は認めない。

b　選手の出場順を変更することはできない。

c　正選手に事故があった場合、その試合の前に大会本部に選手変更届出用紙を提出し、補員選手をその位置に入れる。

d　一旦退いた選手の復帰は認めない。

⑵個人戦について

a　補員の補充について

選手申込み以後に、けが・病気等により出場できない選手が生じた場合は、５月１１日（土）11：30（受付終了時刻）までに選手変更届（診断書添付）を選手受付係を通じ大会本部に提出し、監督会議の席上で氏名報告をする。（選手の足袋・サポーター・テーピングなどの使用については可とする。ただし、見苦しくない程度のものとする。）

b　石川県選抜の選手変更は認めない。

6　試合者の名札（垂れネーム）のない者は出場を認めない。

7　試合者の目印（紅白のたすき）は出場校で用意し、取り付け、取り外す。（幅５cm、長さ７０cm）

8　場内への時計類の持ち込みは禁止する。

9　竹刀の計量検査は行わないが、危険防止のため、不備のない竹刀を使用すること。

10　応援は拍手のみとする。試合中の選手への指示やサインは禁止する。

11　フロア内での飲食（水分補給など）はしない。

12　フロア内での撮影は禁止(スマートフォン・タブレット含む)

また、観覧席においてもフラッシュ等競技の妨害となる行為は禁止する。